

カーボンレポート

東京都低炭素ビル実績表示

この書面は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく「地球温暖化対策報告書」(都内の中小規模事業所を対象)により東京都に報告したCO₂排出量の実績等を、地球温暖化対策指針に基づいて表示するものです。

No.A1065-0001

報告書提出
事業者名

株式会社黒龍堂

事業所名

黒龍芝公園ビル

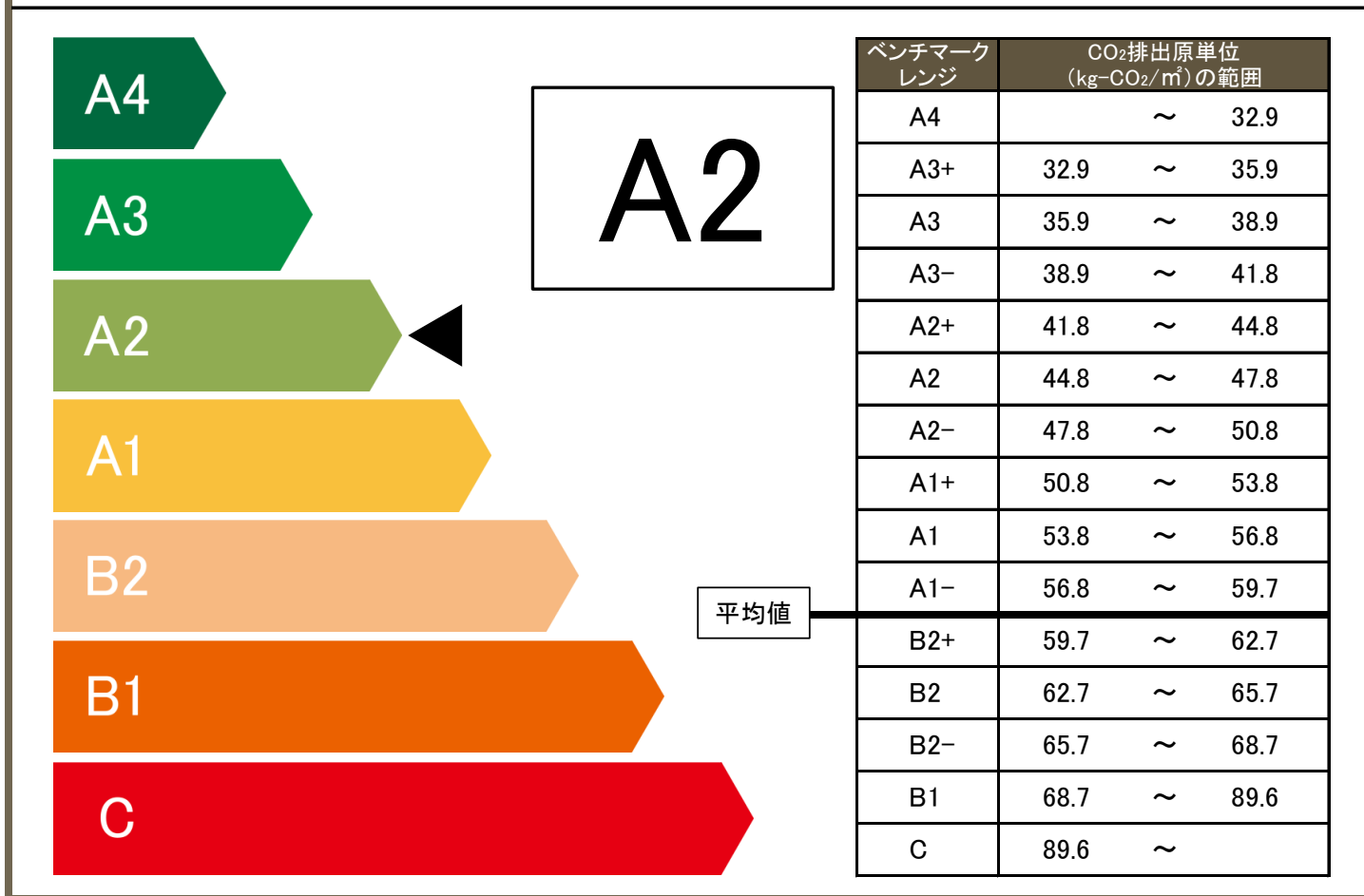
住所

東京都港区芝公園2-6-15



実績年度	年間CO ₂ 排出量	延床面積	CO ₂ 排出原単位 (延床面積当たりの年間CO ₂ 排出量)	主たる用途
2012 年	446 t	9506.54 m ²	46.5 kg-CO ₂ /m ²	事務所

ベンチマーク区分:テナントビル(オフィス系、中規模)



◆ 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策	その他対策
	対策名	対策名
組織体制の整備	テナントにエネルギー使用量提供	使用量の推計に必要な情報の提供
		中央熱源方式の空調使用量の提供
		テナントへの温暖化対策協力依頼
		ビル全体の推進体制の整備
エネルギー等の 使用状況の把握	自ら入手可能な情報に基づく把握	設備ごとに詳細に把握
	エネルギー使用量の前年度比較	主要設備の使用状況の把握
		エネルギー等情報の対策への活用
運用対策	空室・不在時等のこまめな消灯	日本工業規格に準じた照度の設定
	空室・不在時等の空調停止	余熱利用による早めの空調停止
	共用部照明のフロアごとの管理	便座ヒーター等温度の季節別設定
	フロア共用部の温度の把握・設定	外灯等の点灯時間の季節別管理
	共用部のフロアごとの空調の管理	屋内駐車場換気の不要時間の停止
	中央熱源機器等の季節設定実施	その他設備の不使用时の停止
設備保守対策	ランプ等の定期的な清掃・交換	セントラル空調のフィルター清掃
	中央熱源機器等の定期点検の実施	換気フィルターの清掃・点検
	空調フィルターの清掃・点検	その他設備の定期的な保守・点検
設備導入対策		

上記は、本事業所が実績年度に実施した対策です。

◆ 補足説明(自由記入)

黒龍芝公園ビルでは、テナントのニーズを反映させたバリューアップ改修工事(平成15年から18年)により、省エネと室内環境改善を図りテナントの満足度についても向上しました。平成23年にはBEMSを更新し、運用のさらなる改善を図りました。また、テナントの自主的かつ継続的な取組を推進するため、委員会の設置やインセンティブの付与の仕組みを導入し、契約電力を取組前の半分程度まで引き下げることができました。このようにテナント、ビル管理会社、オーナーの3者で省エネの取組を実践しています。

◆ 注記

ビルのCO2排出原単位(延床面積当りの年間CO2排出量)は、ビルの断熱性能、設備・機器のエネルギー効率及び運用・保守管理状況を、総合的に示すビルの省エネルギー指標です。東京都が提供するベンチマークは、中小ビルのCO2排出原単位の平均値を用途別・規模別に示しており、その平均値から個々のビルのCO2排出原単位がどの程度離れているかをみることで、当該ビルの低炭素レベル(省エネ性能)を評価することができます。

なお、ビルのCO2排出原単位は、空室率、駐車場や電算室の有無、稼働時間、入居テナントの種類や入居テナントのエネルギーの使い方等によっても影響を受けます。ベンチマークは、こうした様々な要因も含まれた平均値を示していますが、省エネの取組以外の要因が著しく大きい等の場合、評価者は、これらの要因がどの程度、CO2排出原単位に影響を与えているかを考慮する必要があります。詳細は、『自己評価指標(ベンチマーク)解説書』(東京都環境局発行)をご参照ください。